

日々に物足りなさを感じる女性に伝えたい

とにかく やってみる 生き方

～杉並区長から学ぶ、
点を面にするためのアイデア～

2024年 **3月20日** 水

13:00～16:30

東京女子大学23号館 23201教室

YouTube LIVE 同時配信

事前申込制 / 参加費無料

学校へ、仕事へ、毎日それなりに過ごしている、勝手知ったる仲間達と過ごしている時間は心地良いけれど、ずっとこのままで良いのだろうか…。充実していないわけでは無いけれど、でも何となく物足りなさや言いようの無いモヤモヤを感じている、そんな方々に向けて杉並区の岸本区長、そして年代の異なる3人の女性がそれぞれの生き方と日本の現状について語ります。一人ひとりの個性は点、しかし複数人が集まれば線に、そしてその輪がさらに広がれば面となり、社会に変化をもたらします。さて、点を面にするためには日々をどのように過ごせば良いのでしょうか。



杉並区長 岸本 聡子 氏

1 講演

女性の生き方と 点を面にするためのアイデア

杉並区長 岸本 聡子 氏

2 パネルディスカッション

予測不可能な時代における 女性の生き方

杉並区長
岸本 聡子 氏

アマゾンウェブサービスジャパン合同会社
Principal FSJ Innovation Specialist
松本 肇子 氏

1992年 / 東京女子大学文理学部日本文学科卒
1996年 / 同大学院日本文学専攻修了

Climate Bonds Initiative, Policy Analyst
篠原 めい 氏

2001年 / 東京女子大学文理学部数理学科卒

㈱フジテレビ めざましテレビディレクター
池田 菜央 氏

2019年 / 東京女子大学現代教養学部
国際社会学科国際関係専攻卒

※パネリストは予定のため、変更になる可能性があります



◀ 詳細はこちらの
Webサイトより

問い合わせ先

東京女子大学エンパワーメント・センター

電話: 03-5382-6832

E-mail: ec@gr.twcu.ac.jp

とにかく やってみる 生き方

～杉並区長から学ぶ、
点を面にするためのアイデア～

TIME SCHEDULE

12:30~13:00	受付・開場
13:00~13:10	開会の挨拶(学長 森本あんり)
13:10~14:10	岸本区長講演 「女性の生き方と 点を面にするアイデア」
14:10~14:20	休憩
14:20~15:50	パネルディスカッション 「予測不可能な時代における 女性の生き方」
15:50~16:10	対話のじかん (質疑応答セッション)
16:10~16:25	登壇者からのコメント・メッセージ
16:25~16:30	閉会の挨拶
16:30	終了

ACCESS



- ▶「西荻窪」駅から(JR中央線、JR中央・総武線、東京メトロ東西線)
北口より徒歩12分
北口(1番のりば)より関東バス・西10・吉祥寺駅北口行バスで
「東京女子大前」下車すぐ。
- ▶「吉祥寺」駅から(JR中央線、JR中央・総武線、京王井の頭線)
北口(3番のりば)より関東バス・西10・西荻窪駅行バスまたは
関東バス・吉81・上石神井駅行バスで「東京女子大前」下車すぐ。
- ▶「上石神井」駅から(西武新宿線)
南口(1番のりば)より関東バス・西02・西荻窪駅行バスで
「地蔵坂上」下車、徒歩5分
南口(1番のりば)より関東バス・吉81・吉祥寺駅行バスで
「東京女子大前」下車すぐ



お申し込みは
こちらのQRコードから

DISCUSSION MEMBERS



岸本 聡子 KISHIMOTO Satoko
杉並区長

東京都杉並区長。公共政策研究者。1974年東京都生まれ。1997年日本大学文理学部社会学科卒業。環境NGO「A SEED JAPAN」を経て2001年オランダに移住。03年より国際政策シンクタンクNGO「トランスナショナル研究所」研究員。2008年ベルギーに移住。2022年6月、杉並区長選挙に出馬し当選。杉並区初の女性区長となる。著書に「水道、再び公営化!欧州・水の闘いから日本が学ぶこと」(集英社新書)、「私が見つかったコモンと民主主義」、「地域主権という希望—欧州から杉並へ、恐れぬ自治体の挑戦」(大月書店)など。

松本 肇子 MATSUMOTO Hatsuko

アマゾンウェブサービスジャパン合同会社
Principal FSI Innovation Specialist

毎日新聞社に勤務後、2000年7月、Amazon.co.jp立ち上げのため、書籍エディターとして入社。その後、数々の新スタアの立ち上げに参画のほか、アマゾン初のサステイナビリティプログラム Amazon Green を担当。マーケティング、プロダクトマネージメント業務を通じ、一貫して顧客体験向上に従事。2019年よりアマゾン ウェブ サービス ジャパンにて、金融機関のイノベーション加速を支援する事業開発を担当。

1992年/東京女子大学文理学部日本文学科卒
1996年/同大学院日本文学専攻修了



篠原 めい SHINOHARA Mei

Climate Bonds Initiative, Policy Analyst

2023年12月から(英)Climate Bonds Initiative(*)で政策アナリストとして活動。日本を中心にEU、米国、中国、ラテンアメリカにおける低炭素経済に向けた移行政策のモニター、分析、情報発信に従事。大手生命保険会社に16年間勤務、エコノミストやクレジットアナリスト等のリサーチ業務を経験。2019年に大手格付会社へ転職、ESGアナリストとして政令指定都市や一部上場企業が実施するサステナブルファイナンスへの第三者評価に従事。公益社団法人日本証券アナリスト協会検定会員。

*低炭素経済に向けた大規模投資を促進する国際NGO。

2001年/東京女子大学文理学部数理学科卒



池田 茉央 IKEDA Mao

(株)フジテレビジョン 情報制作局 情報制作センター
めざましテレビディレクター

学生時代は「色々な経験をしたい」と思い、30カ国以上をリュック一つで駆け巡り、様々な人と文化に触れてきた経験を持つ。フジテレビ入社後は情報番組のディレクターとして、生放送に携わる。同時に、血縁関係のない人々が家族のように一緒に生活し子育てを行う「拡張家族」をテーマに、ドキュメンタリー番組「拡張」する家族のカタチ」を制作。よりリアルな作品を目指して、自身も2カ月間実際に入居し、新しいシェアハウスの形を伝えてきた。第31回FNSドキュメンタリー大賞ノミネート作品。

2019年/東京女子大学現代教養学部
国際社会学科国際関係専攻卒



桜田 陽子 SAKURADA Yoko

- ワーク・ライフバランスコンサルタント ●交流分析士1級
 - 一般財団法人 生涯学習開発財団 認定コーチ
 - 守谷市「男女共同参画推進委員」(令和元年4月~令和4年7月)
 - 守谷市「補助金等審議委員」(令和元年4月~令和4年7月)
- 青森県出身・茨城県在住
2000年/東京女子大学文理学部日本文学科卒

